



# BSTN

第 **86** 期

中間事業報告書

株式会社新潟放送 証券コード:9408

2015. 4. 1 ▶ 2015. 9. 30



## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より当事業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第 86 期中間事業報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

なお、中間配当につきましては、1 株につき 3 円 75 銭とさせていただきます。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年 12 月

代表取締役社長

竹 石 松 次

## 事業の経過及び成果

(平成 27 年 4 月 1 日から平成 27 年 9 月 30 日まで)

当上半期のわが国経済は、デフレ脱却と経済再生に向けた緩やかな回復基調にありながらも、中国経済の減速、米国や欧州の金融政策の先行き不透明感など楽観視できない状況が続き、企業の設備投資、個人消費ともに弱含んだ状態で推移しました。放送業界におきましても、収益の柱であるテレビスポット広告の出稿量が前期を下回る傾向がみられました。

このような状況の中で、当社はラジオ・テレビ番組のさらなる充実を図るとともに、放送以外の部門におきましても、新規事業の創設やイベントの拡充をすすめ、広告主のニーズに即した積極的な営業活動を推し進め収益の確保に傾注いたしました。

この結果、当上半期の営業収益は 34 億 2 千 5 百万円と、前年同期に比べ 100.1%の増収となりました。利益面におきましては、経常利益は 2 億 8 千 2 百万円となり、中間純利益は前年同期に比べ 141.0%の増益となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

## ラジオ部門

ラジオ部門におきましては、これまで営業局内にあった「ラジオセンター」を「ラジオ本部」として独立させ、営業力強化と制作力のアップに努めました。しかしながら、大口のスポンサーが提供するネット番組の終了に伴うタイム収入の減収に加え、スポット収入、制作収入ともに前期を下回った結果、ラジオ部門全体の売上は前年同期比 7.9%減の 3 億 6 千 8 百万円となりました。

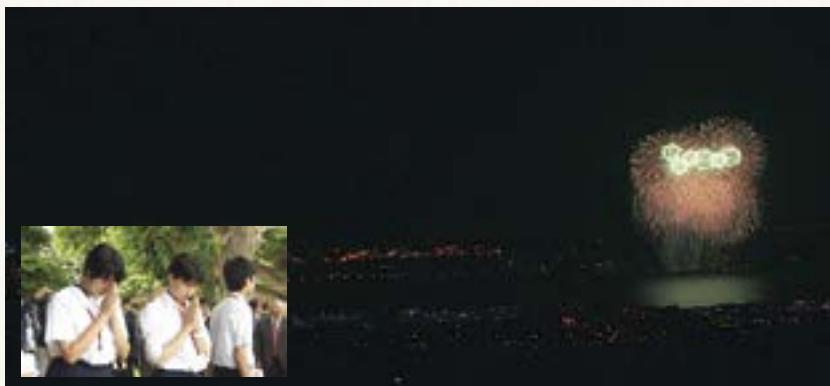


B S N 夏ラジオ (7月29日)

## テレビ部門

テレビ収入におきましては、景気は緩やかな回復傾向にあるものの、企業の設備投資や個人消費がいずれも弱含んで推移したことを背景に、収益の柱であるスポット広告が首都圏を中心に低迷、前年同期比 4.1%減の 25 億 3 千万円となりました。

こうした中、戦後 70 年特別番組として「真珠湾に咲く長岡花火 平和の祈り 15 の夏」をハワイで取材したほか、今年、渡仏 90 年となった新発田市出身の画家落谷虹児のパリの 4 年間の足跡をたどった「落谷虹児 パリ再び」、ポルトガル・リスボンの海洋水族館で世界最大のネーチャーアクアリウムを製作した、写真家 天野尚氏を追ったドキュメンタリーなど海外取材も積極的に行いました。



「真珠湾に咲く長岡花火 平和の祈り 15 の夏」(9月5日放送)



落谷虹児 パリ再び (6月20日放送)



川をつくる男 (7月4日放送)

## その他の部門

当上半期は、新潟で今年開催された唯一のプロ野球公式戦「横浜 - 巨人」2 連戦の主催をはじめ、夏休みのファミリーイベント「ダンボール大遊園地 in ときメッセ」新潟市美術館 30 周年記念「ラファエル前派展」東アジア文化都市記念事業「書之美ヒストリア」を実施しました。また、プロ野球横浜戦とも関連した新潟県の食と観光を PR するイベント「うまさぎっしり新潟デー in ハマスタ BAY ビアガーデン」などにも取り組みました。また、番組や CM を他局へネットセールスすることで、ラジオテレビ関連の「その他収入」のアップに繋がりました。

その他の部門の収入は、前年同期比 36.7%増の 5 億 2 千 6 百万円となりました。



プロ野球公式戦 横浜vs巨人 (5月9日、10日)



## 11 月 1 日 FM 補完放送スタート



弥彦山頂に設置された FM アンテナ

AM ラジオ、テレビに続く第 3 の開局。平成 27 年 11 月 1 日、「BSN 新潟 FM」が開局しました。これは、AM 波の親局が洪水の被害を受けて放送の継続が困難になっても、FM 波の送信設備を弥彦山のテレビ送信所に併設することで、安定したラジオ放送を継続できるようにしたものです。

周波数は 92.7MHz、出力は 1 kW、新潟県内世帯数の約 80% をカバーすることができます。プログラムは AM 波と同じサイマル放送となりますが、FM の特長であるクリアな音質の放送が提供できるようになったほか、ビル群による都市型難聴や夜間の外国電波混信も防ぐことができます。

FM 補完放送の BSN ラジオをお聴きいただくには、90 MHz 以上の周波数を受信できる「FM ラジオ」や「ステレオコンボ」が必要となります。

2011 年 7 月 24 日以前のアナログテレビ音声の聴取が可能な FM ラジオでもお聴きいただけるものがあります。

## 「にいがた偉人伝」10 月から好評放送中

新潟県ゆかりの文化人、経済人など“偉人”の業績や生き方を紹介するシリーズ番組「にいがた偉人伝」が 10 月 10 日からラジオ・テレビでスタートしました。この番組は公益財団法人ピー・エス・エヌ教育文化振興基金の委託を受けて新潟放送が制作するものです。人選は主に明治以降の文化・芸術、経済、教育分野が中心で日本のアンデルセンとよばれた上越市出身の童話作家の小川未明、無頼派作家の一人としてその地歩を築いた坂口安吾や日本画家の小林古径らのほか、江戸時代の良寛や鈴木牧之から作曲家の遠藤実など昭和期に活躍した人物まで幅広くなっています。



第 2 回放送  
作家 坂口 安吾

テレビ版では一部にアニメーションを取り入れるなど、子どもたちにもわかりやすい内容となっています。

また、制作の過程で本人の肉声や未発表の映像資料などが発見されるなど、貴重なアーカイブとしての意味合いもあり、放送終了後は DVD 化して、新潟県内すべての小中学校などに寄贈する予定です。

「にいがた偉人伝」は毎週土曜日、テレビは午後 4 時から 15 分間、ラジオは午前 11 時 50 分から 10 分間の放送、来年 9 月まで 50 人の偉人を紹介します。



第 1 回放送  
童話作家 小川 未明



## 財務諸表

## ■ 中間連結貸借対照表 ■ (単位：万円)

科 目	当中間期末 平成27年9月30日	前会計年度期末 平成27年3月31日
(資産の部)		
流動資産	1,000,418	951,515
固定資産	1,207,177	1,224,991
有形固定資産	715,344	728,173
無形固定資産	50,448	70,230
投資その他の資産	441,384	426,587
資産合計	2,207,595	2,176,507
(負債の部)		
流動負債	495,449	484,898
固定負債	192,110	214,584
負債合計	687,560	699,482
(純資産の部)		
株主資本	1,338,447	1,308,949
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	575	575
利益剰余金	1,307,925	1,278,427
自己株式	△52	△52
その他の包括利益累計額	35,184	21,335
非支配株主持分	146,403	146,739
純資産合計	1,520,035	1,477,024
負債・純資産合計	2,207,595	2,176,507

## ■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 ■ (単位：百万円)

科 目	当期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	前期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,315	1,764
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9	△289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383	△506
現金及び現金同等物の増加額	921	968
現金及び現金同等物の期首残高	3,352	3,311
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,274	4,279

## ■ 中間連結損益計算書 ■ (単位：万円)

科 目	当中間期末 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	前中間期末 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
売上高	923,381	916,748
売上原価	663,936	653,414
売上総利益	259,445	263,334
販売費及び一般管理費	230,920	235,708
営業利益	28,524	27,625
営業外収益	4,580	4,217
営業外費用	1,488	2,693
経常利益	31,617	29,149
特別利益	5,455	14,650
特別損失	197	22,943
税金等調整前中間純利益	36,876	20,857
法人税等	4,526	8,002
中間純利益	32,350	12,854
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失△	602	△442
親会社株主に帰属する中間純利益	31,747	13,296

## ■ 個別 ハイライト ■ (単位：百万円)

科 目	当中間期末 平成27年9月30日	前期末 平成27年3月31日
総資産	12,213	11,938
純資産	10,532	10,129

科 目	当中間期末 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	前中間期末 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
売上高	3,425	3,422
営業利益	228	273
経常利益	282	319
中間純利益	301	213



### ■ 重要な子会社の状況 ■

会社名	資本金 (百万円)	出資比率 (%)	主要な事業内容
(株)BSNウェーブ	85	100.0	建物管理及び不動産業
(株)BSNアイネット	200	65.5	情報処理サービス及び電算機器の販売
(株)ビーアイテック	50	65.5	パソコン機器及び関連商品の販売、 及びシステム建設並びに保守
(株)ITスクエア	80	56.3	情報化戦略立案支援及び情報システム導入 調達支援

### BSNグループ (◇は連結対象子会社)

(株)新潟放送

◇(株)BSNウェーブ

◇(株)BSNアイネット

◇(株)ビーアイテック

◇(株)ITスクエア

(株)エム・エス・シー

(株)エヌ・ティ・エス

龍越ソフト(株)

(株)グローバルネットコア

(株)日本ファシリティ

## 株式の概況 (平成27年9月30日現在)

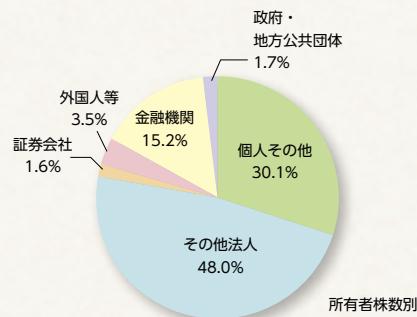
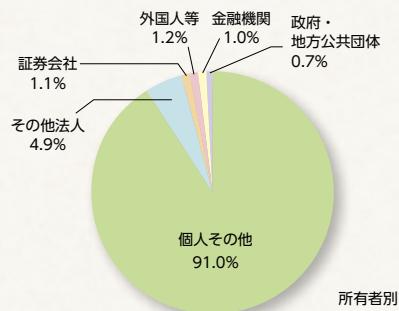
発行可能株式総数 10,000,000 株  
 発行済株式総数 6,000,000 株  
 (自己株式 794 株を含む)  
 株主数 1,324 名

### 大株主 (上位 10 名)

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社新潟日報社	765,800 株	12.8 %
越後交通株式会社	579,050	9.7
株式会社東京放送ホールディングス	485,000	8.1
株式会社第四銀行	299,600	5.0
第四リース株式会社	204,000	3.4
株式会社損害保険ジャパン	132,000	2.2
BSN 従業員持株会	125,700	2.1
ROYAL BANK OF CANADA	120,000	2.0
蒲生逸郎	118,000	2.0
みずほ信託銀行株式会社	107,000	1.8

※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株式の分布状況 (平成27年9月30日現在)



## 会社の沿革 (平成27年9月30日現在)

昭和27年10月14日	会社創立「株式会社ラジオ新潟」 (資本金5,000万円)
12月24日	ラジオ放送開始
29年 5月 1日	増資2,000万円 (ラジオ設備資金) 資本金7,000万円
33年 2月17日	増資1,400万円 (株式配当) 資本金8,400万円
3月25日	増資11,600万円 (テレビ設備資金) 資本金20,000万円
12月24日	テレビジョン放送開始
36年 3月 1日	商号「株式会社ラジオ新潟」を 「株式会社新潟放送」に変更
38年 9月 2日	増資10,000万円 (BSN産業会館設備資金) 資本金3億円
39年10月 1日	テレビジョンカラー放送開始
44年 4月15日	東京店頭売買銘柄に登録
49年 8月30日	決算期を毎年3月31日とする
平成 5年 8月20日	500円額面株式1株を50円額面 株式10株に分割し、1単位の株式 数を100株から1,000株に変更
11年 8月 2日	1単位の株式数を1,000株から 100株に変更
13年10月 1日	1単位の株式数100株を1単元の 株式数100株に変更
16年12月13日	ジャスダック証券取引所(現 東京証 券取引所ジャスダック市場)に変更
18年 4月 1日	地上デジタルテレビ放送開始
23年 7月24日	テレビのアナログ放送終了し、 デジタル放送に完全移行
27年11月 1日	ラジオFM補完放送開始

## 役員 (平成27年9月30日現在)

代表取締役社長	竹石松次
専務取締役	梅津雅之
常務取締役	赤塚 宰
常務取締役	斎藤和利
取締役	島田好久
取締役	高坂元己
取締役	佐藤隆夫
取締役	小田敏三
取締役	藤田徹也
取締役	並木富士雄
常勤監査役	大石昌幸
監査役	高橋道映
監査役	中山輝也
監査役	瀬賀弥平

顧問	田中真紀子
特別顧問	高澤正樹
特別顧問	牧野庄三



# BSn



## ■ 本 社

〒951-8655  
新潟市中央区川岸町3-18  
tel 025(267)4111

## ■ 事業局

〒950-8448  
新潟市中央区万代3-1-1  
メディアシップ  
(事業部) tel 025(290)7844

## ■ 長岡支社

〒940-0082  
長岡市千歳1-3-43  
メディアプラット  
tel 0258(35)7531

## ■ 上越支社

〒943-0831  
上越市仲町4-3-19  
マルケーバスビル  
tel 025(524)2115

## ■ 東京支社

〒104-0061  
東京都中央区銀座5-15-1  
南海東京ビル  
tel 03(3543)5001

## ■ 大阪支社

〒530-0001  
大阪市北区梅田1-3-1-800  
大阪駅前第1ビル  
tel 06(6344)2701